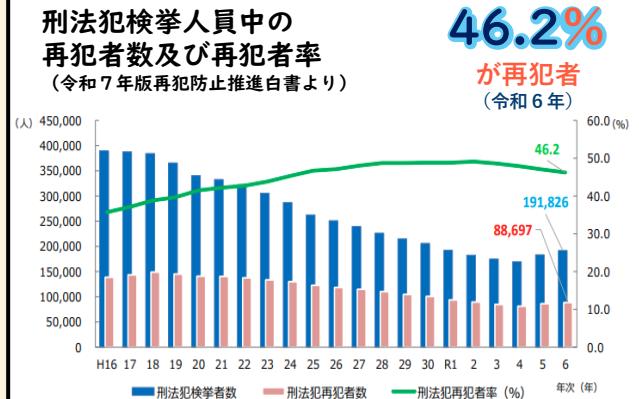


知っていますか？

→検挙者の約半数は再犯者です。

刑法犯検挙人員中の
再犯者数及び再犯者率
(令和7年版再犯防止推進白書より)



こんな状況を抱えた受刑者も… (R6法務省調べ)

犯罪時に無職が 68.5%

犯罪時に住居不定が 20.7%

65歳以上が 13.8%

精神障害のある人が 22.0%

- 再犯防止は、安全・安心な地域社会をつくるための取組です。再犯者を減らすことは、地域の中の犯罪を1件でも減らし、被害者を1人でも減らすことにつながります。
- 受刑者の中には出所後もきちんと自分の罪と向き合って生きるために、適切な医療や福祉につながる必要がある人が多くいます。
- 受刑者もいつかは地域に戻ります。地域の中で「責任ある大人」として生きるために、地域に「居場所(住居)」と「出番(就労等)」が必要です。

再犯防止シンポジウムは、
広く国民の皆様に再犯防止についての
関心と理解を深めるために、
法務省が、全国8ブロックにおいて
主催する催しです。

共催・後援機関・団体一覧

共催機関

仙台地方検察庁、福島地方検察庁、山形地方検察庁、盛岡地方検察庁、秋田地方検察庁、青森地方検察庁、福島地方法務局、山形地方法務局、盛岡地方法務局、秋田地方法務局、青森地方法務局、青森保護観察所、盛岡保護観察所、仙台保護観察所、秋田保護観察所、山形保護観察所、福島保護観察所、青森刑務所、宮城刑務所、秋田刑務所、山形刑務所、福島刑務所、福島刑務支所、盛岡少年刑務所、盛岡少年院、東北少年院、青葉女子学園、青森少年鑑別所、仙台少年鑑別所、盛岡少年鑑別支所、山形少年鑑別支所、秋田少年鑑別所、福島少年鑑別所

後援機関・団体

宮城県、仙台市、法テラス宮城、東北管区警察局、宮城県警察本部、厚生労働省東北厚生局、東北弁護士会連合会、仙台弁護士会、東北ブロック人権擁護委員連合会、更生保護法人東北地方更生保護協会、更生保護法人青森県更生保護協会、更生保護法人岩手県更生保護協会、更生保護法人宮城県更生保護協会、更生保護法人秋田県更生保護協会、更生保護法人山形県更生保護事業協会、更生保護法人福島県更生保護協会、東北地方保護司連盟、青森県保護司会連合会、岩手県保護司会連合会、宮城県保護司会連合会、秋田県保護司会連合会、山形県保護司会連合会、福島県保護司会連合会、東北地方更生保護施設連盟、更生保護法人あすなろ、更生保護法人岩手保護院、更生保護法人宮城東華会、更生保護法人秋田至仁会、更生保護法人羽陽和光会、更生保護法人至道会、東北地方更生保護女性連盟、青森県更生保護女性連盟、岩手県更生保護女性連盟、宮城県更生保護女性連盟、秋田県更生保護女性連盟、山形県更生保護女性連盟、福島県更生保護女性連盟、東北地方BBS連盟、青森県BBS連盟、岩手県BBS連盟、宮城県BBS連盟、秋田県BBS連盟、山形県BBS連盟、福島県BBS連盟、特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構、特定非営利活動法人岩手県就労支援事業者機構、特定非営利活動法人宮城県就労支援事業者機構、特定非営利活動法人秋田県就労支援事業者機構、特定非営利活動法人山形県就労支援事業者機構、特定非営利活動法人福島県就労支援事業者機構、明治安田生命保険相互会社、アサヒュウアス株式会社

仙台高等検察庁
赤オニコンパスちゃん



お問い合わせ 法務省東北矯正管区 更生支援企画課
TEL:022-286-0130

令和7年度 東北ブロック 再犯防止シンポジウム

2024/2/6 fri
@せんだいメディアテーク
1F オープンスクエア

開催テーマ

『民間協力者による社会課題解決
としての再犯防止の取組』



詳細はこちらから！

主催
仙台高等検察庁、仙台法務局、東北地方更生保護委員会、東北矯正管区

認定NPO法人
Switch
今野 純太郎 氏
行政等と連携した
「リ・トライ！」事業
において、息の長い個
別伴走支援を実施



●矯正の現場から

宮城刑務所
山口 賢治 所長



東北少年院
馬場 尚文 院長



●パネリスト



株式会社
LITALICO
長谷川 隆氏

触法者に対する支援業務と
して、青葉女子学園での就労
や学習の指導に協力



一般社団法人
SAVE IWATE
寺井 良夫 氏

能登半島地震で廃棄対象と
なった漆器の再生活動におい
て、盛岡少年刑務所と連携

第二部交流会 会場案内



●交流会とは？

パネリストをはじめとする民間協力者、関
係機関、法務省機関がパネル展示等を行いま
すので、御自由に御覧いただき、御質問や御
意見がありましたら、担当者に直接お声がけ
ください。

御連絡

- 第一部終了後、場面転換の際は、
事故防止のため、会場（オーブンスク
エア）の外でお待ちいただきます。
- 第二部においてアンケートを御提出
いただいた方（先着300名様）に
ノベルティを御用意しておりますので、
ぜひ、第二部にも御参加ください。

※ 後日アーカイブ配信するため、撮影させ
ていただきます。

※ また、マスク等の取材が入ることがあ
りますので、御了承ください。

令和7年度 東北ブロック 再犯防止シンポジウム



見学から見えた社会課題

●特別講演・パネルトーク

ロバート・キャンベル 氏

日本文学研究者 早稲田大学特命教授

せんだいメディアテーク館長

早稲田大学国際文学館（村上春樹ライブラリー）顧問

2025年日本国際博覧会協会 理事

東京大学名誉教授

プロフィール

ニューヨーク市出身。

専門は江戸・明治時代の文学、

特に江戸中期から明治の漢文学、

芸術、思想などに関する研究を行う。

主な編著に『戦争語彙集』（岩波書店）、

『よむうつわ』（淡交社）、

『日本古典と感染症』（角川ソフィア文庫、編）、

『井上陽水英訳詞集』（講談社）、

『東京百年物語』（岩波文庫）等がある。



Time table

13:00 開場

13:30～ 開会

第一部 特別講演
パネルトーク

15:50～ 第二部 交流会
交流会終了

※第一部終了後、展示準備（場面
転換）を行います。



安心・安全な社会のために今できること。